

536

食はとも、無き物は淋しいねえ気がするであらう。
大西昌子嬢より来信、先達木曾夫人への通信に
より僕が退院したことが分つたらしい、其の文面によつて
廣村の会へ毎に僕の消息の有無と分かるが、
消息無しに返答する外ない、次には若く健康が
許すならば好く通信を願ふと述べてゐる。
何れ Santa Fe へ移る着いた上、各方面へ便りと
する豫定である。

三月廿七日(土)

午後六時半から移動者のため、K-1有志主催の
送別会が食堂で開かれ出席は、竹田光の司会で、
永松大隊長の別辞、Centerより代表の布睦の同
野光、親身は僕が代つて、次々答辞を述べ
次で光の年典に移り、約井光が面白可笑しく
之れを司つた。出席者約百数十名、閉会後その儘
着席の上、永松光から今日の大隊長会議の報告
があった、其れによつて、最近差入箇中のシガレット
の中の紙が密に封じられてゐたが検閲官によつて
発見された、これは差出人の受取人共に五年の作
刑に五十年の課料であつて告警と年儀よりされて
ゐる。又面会人の牢に尻の下に紙を差込み
渡さうとして監視兵に発見された、其の他、移動
者の荷物検閲により、食堂から盗み取った
スプーン及びナイフが発見された、斯くの如き

537

事項が續出する以上は、今後は従つての方面に監視と更に厳重にする必要あり、一層自由を制限せらるゝ至らざらう、此莫徹底的に一般イター諸君に了解ある様にとのウエバー司令官からの好意的注意である旨通告す。